



## 飯塚市が誇る「筑前茜染」体験

### 筑前茜染（ちくぜんあかねぞめ）とは…

江戸時代末期、薩摩藩主島津斉彬公（さつまはんしゅしまづなりあきらこう）は国を象徴する旗印として、白地に赤の日の丸を考案し筑前茜屋に伝わる「筑前茜染」で染め上げました。これが幕府に認められ、「筑前茜染」は日本初の日の丸を染め上げた技法となりました。

2024年5月25日、飯塚市在住の外国人が飯塚市民の皆さんと「筑前茜染による国際交流」を行いました。

一つひとつ工程を確認しながら、慎重に、かつ、丁寧に作業を進めていき、オリジナリティー溢れる鮮やかな「茜染」を作りあげました。

5月の新緑に美しく映える「筑前茜染」をご覧ください。



### ホームビジットとは…

飯塚在住の外国人と飯塚市内のご家庭が、宿泊を伴わない形で交流を深めるプログラムです。お互いの文化交流、日本の生活習慣の紹介などを行います。無理のない範囲で国際交流を楽しんでいただけます。



## ホームビジット2024

今年度は2組がマッチングし、9月5日に対面式を実施しました。

1組目は、ネパール出身のクマルさんと、合澤ファミリーです。クマルさんは旅行が趣味で、新しい文化を学ぶことに興味をお持ちの社会人です。合澤さんは英会話学習に力を入れておられ、今回受け入れをしていただくことになりました。

2組目は、インドネシアから来られたバガスさんと松尾ファミリーです。バガスさんは大学院の学生で、アルバイトや日本語教室参加など積極的に活動しておられます。松尾さんは、海外から来ている方と交流することを楽しみにしておられ、今回のマッチングが成立しました。

ホームビジットのホストファミリーは、毎年、年度初めから募集しております。皆様の周りで国際交流に興味をお持ちの方がおられましたら、ぜひ「ホームビジット」をご紹介します。



### 飯塚国際交流推進協議会とは

飯塚市には、韓国、ベトナム、中国をはじめとする約40か国から来日した1980名の外国人の方々がおられます(2024年12月末現在)。

飯塚国際交流推進協議会は、外国人を支援するボランティア団体、大学、関係機関が協力し合い、2006年に発足しました。国際都市いづかを目指して、「外国人の支援、異文化理解」、「国際社会に向けた人づくり」、「国際社会に向けた地域づくり」を推進しています。



### 目次

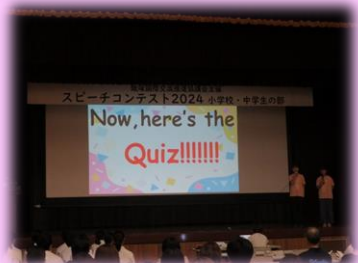
筑前茜染、ホームビジット	…Page 1
スピーチコンテスト	…Page 2
加盟団体紹介	…Page 3
お国料理、ビザ交流、まとめ	…Page 4

# 2024年度 飯塚国際交流推進協議会の主な活動

## スピーチコンテスト2024を開催しました

9月28日(土) 穂波交流センターにおいて、「スピーチコンテスト2024小学校・中学生の部」が開催されました。中学生の部では、SDGsや食物アレルギー、ジェンダー、将来像、部活動を通して学んだことなど、様々なテーマについて28名の中学生が興味深い英語スピーチを披露してくれました。審査員長の佐藤氏だけでなく、4名の外国人審査員の皆さんも、参加者のレベルの高さに驚いていました。

小学校の部では、学校生活や国際交流について、4校が発表をしました。どの学校も事前にしっかりスライドを作りこみ、万全な準備で参加してくれました。発表をしてくれた6年生の皆さんが、来年はぜひ中学生のスピーチの部でステージに立ってくれることを期待しています。



11月3日(日)には、飯塚市役所2階において「外国人による日本語スピーチコンテスト」が実施されました。日本語の発表会には4名、スピーチコンテスト本選には11名の外国人が出場しました。それぞれが、家族への思いや、自国と日本文化との違い、亡き祖父との大切な思い出などについて、ジェスチャーを交えながら熱く語ってくれました。今年は残念ながら高校生の部は開催されませんでしたが、来年も多くの方々に参加していただき、国際化に対する意識や相互理解を深めていきたいと思います。

飯塚国際交流市民のつどい  
スピーチコンテスト2024 外国人の部  
主催：飯塚国際交流推進協議会



## 加盟団体紹介 飯塚青年会議所

今回は、「飯塚青年会議所」をご紹介します。

副理事長の栗原一喜様にお話を伺いました。

一般社団法人飯塚青年会議所（以下、飯塚JC）は20歳から40歳までの情熱ある青年の団体です。2025年現在77名のメンバーで構成され、「明るい豊かな社会」の実現を目指しています。

青年会議所運動の基本の一つに、地域の産業を担う青年経済人が人的ネットワークを広げ、さらには青年会議所の各種事業を通じて切磋琢磨し、厳しい経済情勢のなかにあっても力強いリーダーシップを発揮できる“人財”を“開発”することにあります。「一人でも多くの、志を高く持つ仲間に出会いたい!」との一念で会員拡大事業にも取り組んでおります。

また飯塚JCは台湾の東海岸にある台東国際青年商會（以下、台東JC）と姉妹JCの締結を交わしています。姉妹JCとは、青年会議所に加盟している2つ以上の会員会議所が結ぶ姉妹関係です。国際青年会議所（JCI）の信条に基づいて、経済や文化などの交流を行い、会員同士の理解と友情を深めています。

## ～新年祝賀会～



2025年台東JCは飯塚に来訪予定です。地域の皆様を巻き込み、お互いの地域に根ざした関係につながるような交流を企画・実施しますので、多くの市民の皆様ご参加をお待ちしております。



## ～台東市訪問～



## ～いづか街道まつり～

2023年秋の筑前の國いづか街道まつりに台東JCの方も時代仮装行列に参加されました。



## いづか街道まつり お国料理バザー（タイ料理、インドネシア料理）

10月27日、「いづか街道まつり」において、昨年度に引き続き「お国料理バザー」を開催しました。当日は、市民と市内在住の外国人との交流を図る目的で、コスモス広場フードコーナーでタイのガパオライスとインドネシアのセンボルを販売しました。九州工業大学大学院の留学生でインドネシア出身のバガスさんを中心に留学生の皆さんにご協力いただき、それぞれ100食を用意しましたが、大好評だったため追加で料理を準備しました。ご購入いただいた皆さんから「美味しかった」と嬉しい感想をいただきました。ありがとうございました。



## ピザづくり体験&マダガスカルの鬼ごっこ

11月16日、庄内生活体験学校において、市内在住の外国人と中学生の国際交流を図る「ピザづくり体験&マダガスカルの鬼ごっこ」を実施しました。当日の朝会場へ集合した外国人14名、中学生8名は、まず最初にピザ生地作りに挑戦しました。生地の発酵を待つ間、JICA講師からマダガスカルの鬼ごっこについて説明していただき、チームに分かれて戸外で鬼ごっこを楽しみました。生地が発酵した後は、各自トッピングをし、かまどでピザの焼き上がりを待ちました。焼き上がりまでの5分間がとて待ち遠しく、ようやく自分のピザを口にした参加者たちは、大満足の様子でした。



飯塚国際交流推進協議会では、ボランティア活動を通じて外国人との相互理解と友好を深め、国際交流の輪が広がるよう、飯塚市在住または飯塚市内勤務の方を対象に、**イベントボランティア、日本語ボランティア、通訳・翻訳ボランティア**等を募集しています。

### 【加盟団体】 順不同

#### ボランティア団体

飯塚友情ネットワーク、留学生フロント  
筑豊SGG、飯塚トーストマスターズ  
いづか人材育成グループ『ユリシス』  
福岡県青年海外協力協会、国際文化交流センター

#### 学校関係

福岡県国際理解教育研究会筑豊支部  
九州工業大学情報工学部  
近畿大学産業理工学部  
飯塚高校

#### 民間企業等

飯塚商工会議所  
飯塚青年会議所

#### 飯塚市

経済政策推進室 産学振興担当  
国際政策課（事務局）

国際交流や多文化共生の地域づくりに興味のある

方は、事務局の国際政策課までご連絡ください。

（飯塚市在住または飯塚市内で勤務をされている方に限ります）

ご意見・ご質問は、飯塚国際交流推進協議会まで  
お願いいたします。

事務局 飯塚市役所 経済部 国際政策課

〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5番5号

TEL : 0948-96-8507

FAX : 0948-29-5440

Email: kokusai@city.iizuka.lg.jp

